

## 第38期第9回理事会議事録

日 時：2015年2月19日（木）13時30分～17時00分

会 場：ちよだプラットフォームスクウェア  
会議室504

出席理事：新野 宏，藤谷徳之助，岩崎俊樹，佐藤 薫\*，  
塩谷雅人，竹内綾子，中島映至\*\*，中村 尚\*，  
廣岡俊彦，藤部文昭，三上正男，山田和孝，  
余田成男，以上13名

\*：議題6の途中から欠席，\*\*：議題6の途中  
から出席

（理事現在数20名）

出席監事：高谷康太郎，以上1名

その他の出席者：田沢，渡辺，下道（事務局）

## 議 題

1. 第38期第8回理事会議事録の確認

2. 会員の新規加入等について

新入会員8，退会9を全会一致で承認した。2015  
年2月12日現在，会員数3,548名で個人会員は3,298  
名。

3. 2015年度事業計画

2015年度事業計画（案）について検討を行い，事  
業計画について全会一致で承認した。

4. 2015年度収支予算

2015年度予算案について検討を行い，予算案につ  
いて全会一致で承認した。

5. 2015年度事務局体制

2015年度の事務局体制について，田沢事務局長の  
退職と，後任事務局長人事については新野理事長に  
一任することを全会一致で承認した。

6. 各委員会からの報告

庶務…以下の報告があった。

1) 転載許可

①申請者：法政大学文学部地理学教室気候学談話会  
代表佐藤典人

転載元：図及び欧文要旨，高橋一之，高橋日出男  
（2014）：「夏季夜間の局地風系に及ぼす東京  
都心域のヒートアイランド現象の影響（続報）」  
天気 Vol.61, No. 7, 525-540.

転載先：「Japan Progress in Climatology」2014  
年度版。法政大学出版

②申請者：公益社団法人土木学会

転載元：図3枚，天気 Vol.33, Vol.58, Vol.59.

図4枚，J. Meteor. Soc. Japan, Vol. 82, Vol.  
87, Vol. 88.

転載先：「エネルギーと気象工学—災害に強い電  
力設備と安定供給を目指して—」土木学会（エ  
ネルギー委員会編）。2015年4月発行予定。

①申請者：法政大学通信教育部長藤澤利治

転載元：第5図，宮下 敦ほか，1994：成蹊気象  
観測所における視程観測について。天気，Vol.  
41, No. 10, 711-716.

写真1，甲斐憲次ほか，1995：東京環状八号線  
道路付近の上空に発生する雲（環八雲）の事例  
解析。天気，Vol. 42, No. 7, 417-427.

第1図，甲斐憲次ほか，1995：1994年8月東京  
都世田谷区上空で観測された積雲列（環八雲）  
について。天気，Vol. 42, No. 10, 715-719.

転載先：「自然地理学（気候・気象）」2015年3  
月，法政大学発行。

2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：日本太陽エネルギー学会・太陽光発電部会  
第13回セミナー

主催：一般社団法人日本太陽エネルギー学会

期日：2015年2月23日

場所：東陽テクニカ（東京都中央区八重洲1-1-6）

名義：協賛

②名称：防犯防災総合展 in KANSAI 2015

主催：防犯防災総合展実行委員会

期日：2015年6月11日～12日

場所：インテックス大阪（大阪市住之江区南港北  
1-5-102）

名義：後援

3) JACM 運営委員選出について

佐藤正樹理事に人選を依頼することが了承された。

4) その他

①2月6日：文科省からオンライン学術用語説明会  
の開催通知

②2月16日：地学オリンピック協賛金依頼  
会計…2015年1月分の収支及び現預金検査報告。

企画調整…第38期第2回支部長会議の議題を「秋季大  
会のあり方」とすることについて報告。

講演企画…2015年度春季大会の準備状況について報  
告。一般口頭講演数169件，専門分科会が10（講

演数121件), ポスターセッション156件, 合計446件であることが報告された。

天気…Vol.62 No. 2 (2015年2月号)の掲載記事と, Vol.62 No. 3～5 (2015年3～5月号)の予定記事の報告があった。天気記事の著作権譲渡手続きについて検討した。

気象集誌…過去の特別号(1957, 1971, 1986年)の電子版のアーカイブが完了したことが報告された。

各賞…学会賞及び藤原賞の候補者の推薦について, 両賞候補者推薦委員会より候補者が提示され, 推薦理由についてチェックを行った。今後, 全理事の投票を経て受賞者を決定する。

学術…日本地球惑星科学連合(JpGU)学術会議地球惑星科学委員会の提案について, 気象学会で作業部会を設置し, JpGUでまとめた「夢ロードマップ」に沿った形でまとめることが報告された。

- JpGU主催のユニオンセッションへの共催依頼について全会一致で承認した。

気象災害…気象学会のJpGUのユニオンセッションの話題を豪雨災害とすることが報告された。

気象研究コンソーシアム…第6回理事会で報告されたデータ利用部会の立ち上げと検討課題についての進め方について検討した。

教育と普及…公開気象講演会「気象情報のビッグデータ時代の幕開け」を, 春季大会4日目午後を開催すること, 夏季大学のテーマを, 「地球温暖化入門」とすることが報告された。また, 関東地区の気象サイエンスカフェの開催予定についても報告。

7. THORPEX 研究連絡会の名称変更について  
THORPEX 研究連絡会を観測システム・予測可能性研究連絡会(英文名称: Research group on observing systems and predictability)と変更することが報告された。

平成27年3月17日

公益社団法人日本気象学会

理事長 新野 宏

監 事 高谷康太郎